

事故事例

走行中ブームが旋回し、対向車と接触【フック・イン仕様】

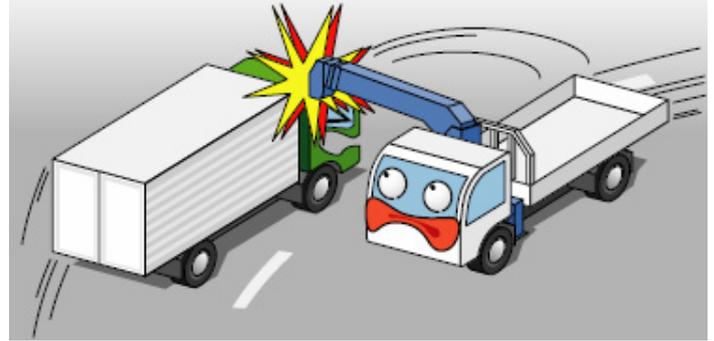
カーゴクレーン

事故発生状況

走行中、ブームが旋回し、ブーム先端と対向車が接触した。

原因

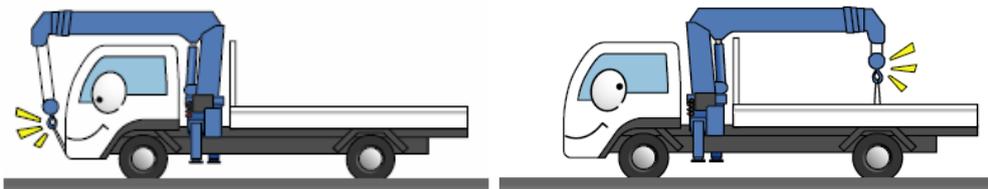
・旋回装置が故障していた。



対策

1. 車両走行前

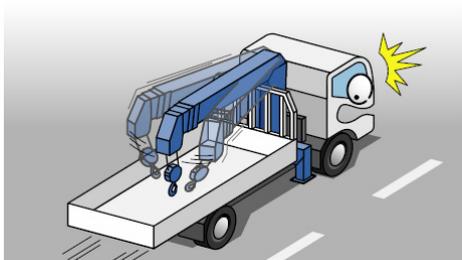
- (1) 旋回装置に異常（ガタツキ等）がないか点検してください。
- (2) 異常があった場合は、フックを車体に固定し、直ちにサービス工場で点検・修理を行ってください。



※エアバック装着車はフックを車両フロントバンパに固定しないでください。走行中にフックが揺れて、エアバックが誤作動する恐れがあります。



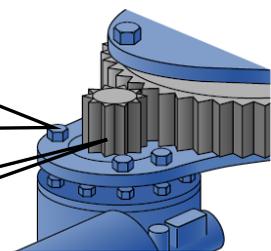
2. 走行中に旋回装置の異常（ガタツキ等）を感じた場合は、直ちにフックを車体に固定し、指定サービス工場で点検・修理を行ってください。



旋回にガタツキ！

旋回減速機取り付けボルトの、緩みの有無を確認

ピニオンギアの損傷や軸のガタの有無を確認



3. 定期自主検査(月例・年次検査)を確実に行ってください。